

活動報告

開催日	報告内容
2018年 7月13日	<p>知的財産法研究会</p> <p>張 唯瑜（北海道大学大学院法学研究科博士後期課程）</p> <p>「特許製品の所有権留保により消尽が否定された事例－薬剤分 包用ロールペーパー事件－」</p>
2018年 7月14日	<p>知的財産法研究会</p> <p>山本真祐子（内田・鮫島法律事務所弁護士、北海道大学大学院 法学研究科修士課程）</p> <p>「不正競争防止法2条1項3号によるファッションデザインの保護 －模様付き衣服における実質的同一性判断の検討を中心に－」</p> <p>※詳細については、本誌に掲載予定の論文を参照されたい。</p>
2018年 7月30日	<p>知的財産法研究会</p> <p>中山 一郎（國學院大學法学部教授）</p> <p>「標準必須特許問題をめぐる近時の動き」</p>
2018年 8月7日	<p>知的財産法研究会</p> <p>前田 健（神戸大学大学院法学研究科准教授）</p> <p>「審決取消訴訟の訴えの利益と進歩性判断における引用発明の 認定－ピリミジン誘導体知財高裁大合議判決－」</p>
2018年 9月15日	<p>知的財産法研究会</p> <p>比良友佳理（京都教育大学教育学部社会学科講師）</p> <p>「改変への包括的な黙示の同意と同一性保持権－食品包装デザ イン事件－」</p> <p>※詳細については、本誌に掲載予定の評釈を参照されたい。</p>
2018年 9月19日	<p>知的財産法研究会</p> <p>奥邨 弘司（慶應義塾大学大学院法務研究科教授）</p> <p>「柔軟な権利制限規定の柔軟な解釈の試み」</p> <p>※詳細については、本誌に掲載予定の論文を参照されたい。</p> <p>山根 崇邦（同志社大学法学部准教授）</p> <p>「アメリカにおける営業秘密の保護－連邦営業秘密防衛法（DTSA） の制定とその運用実態－」</p> <p>※詳細については、本誌に掲載予定の論文を参照されたい。</p>